事件番号 平成·令和 O 年(家)第 OOOOO 号 被後見人 後 見 一 郎

## 報告書(追加預入)

下記のとおり、後見制度支援預(貯)金契約につき追加預入が必要であると考えますので、報告します。 支援預(貯)金の通帳等を確認して記入してください。

記

1 預(貯)金契約

(口座名義人) 後見一郎

(金融機関名) *〇〇信用組合(金庫)* (支店名) *〇〇支店* 

口座種別) **普通預金** (口座番号) **1234567** 

2 追加預入額

金 3,000,000 円

3 追加預入申出日 指示の日から3週間以内の日

(※初日不算入,最終

手元で管理する金額として、生活に必要な金額(およそ200万~300万円が目安です。)が残るよう追加預入する金額を設定してください。

(添付資料)

追加預入の理由の相当性を疎明する資料,被後見人名義の預貯金通帳の写し(※預貯金通帳は,前回報告以降,直近までの取引が記帳されていること)又は預貯金残高及び取引履歴が確認できる書類等

ここから下には何も記入しないでください。

## 指示書(追加預入)

職権により、上記報告書のとおり、追加預入の申出をすることを指示する。

令和 年 月 日千葉家庭裁判所 支部・出張所裁判官

以上

これは謄本である。 同日同庁 裁判所書記官